

レファレンス だより

2009年4月号
No. 77

福岡市総合図書館
図書利用課 相談係
☎092-852-0632



レファレンス・サービスとは、情報を求めて来られた利用者に対して、図書館の資料等を活用して、必要としている情報を探すお手伝いをするサービスのことで、法律相談や物品鑑定などといったお答えできない質問もあります。また、質問によっては回答に日数がかかるもの、資料や情報が提供できない場合もありますのでご了承ください。

■レファレンス受付件数（2009年1月分）

| 参考 | 人文 | 社会 | 自然 | 郷土 |
|-----|-------|-----|-------|-------|
| 136 | 2,596 | 722 | 577 | 653 |
| 国際 | 国連 | こども | ホピュラー | 合計 |
| 648 | 172 | 544 | 1,185 | 7,233 |

（開館日 23日 一日平均 314件）



今月のレファレンス徹底解説！

Q：源氏物語の54帖の巻名を、順番に和歌へ読み込んだ作品があるらしいが、どのようなものか？

■過去に類似の質問がないか確認。その他情報収集。

「国立国会図書館」>「調べ方案内」>「レファレンス協同データベース」【<http://crd.ndl.go.jp/jp/public/>】各種図書館のレファレンス事例などを蓄積し、インターネット上で公開しているデータベース。“源氏物語”で検索すると、似た内容の質問がヒット。“源氏文字鎖”というキーワードが見つかる。“文字鎖”とは、上句の終わりの文字を受けて、次の句の上に同じ文字を置いて鎖のようにつなげた歌のこと。（例：「源氏のすぐれてやさしきは はかなくきえし桐壺よ よそにも見えし帚木は …（略）」）キーワードを元にインターネット・事典類を検索すると、源氏文字鎖は室町期から江戸期にかけて何種類かの作品が創作され、中には女性向けの書道の手本などで当時の教科書に載っていることもあるよう。

■インターネット情報の確認と、作品が収録されている資料の調査

『源氏物語注釈書・享受史事典』（伊井 春樹／編 東京堂出版 2001年） 2階C14 R913.36/I
源氏物語の影響を受けた資料や注釈書の事典。ただし書名が五十音順に収録されており、索引も書名・人名から引くので、資料の内容からは検索できない。“源氏文字鎖”の書名（別名）の紹介や成立時期、内容の解説がある。収録されている資料の情報もあるが、いずれも当館では未所蔵。

『日本書誌学大系 80 女筆手本解題』（青裳堂書店 1998年） 2階C4 R020.8/-
近世に刊行された女性用の書道手本や例文集などの情報が、刊行年代順に収録されている。『女用文章往かひ振』などに“源氏目録文字くさり”が収録されていることがわかるが、復刻版は当館では未所蔵。

■言葉遊びの方面から調査

『図説ことばあそび遊辞苑』（荻生 待也／編著 遊子館 2007年） 1階児研35 JR807.9/オ
“源氏文字鎖”の項目があり、江戸中期に武者小路実隆が創作した作品の全文が掲載されている。

『言語遊戯の系譜』（綿谷 雪／著 青蛙房 1976年） 閉架書庫 807.9/ワ
“尻取り文句の変遷”として、“源氏文字くさり”が取り上げられ、全文を見ることが出来る。（出典は上記と同じ。）また、作品が載っている資料として、下記の2点が紹介されている。

『雅遊漫録』（『日本随筆大成 第2期 23』収録：日本随筆大成編集部／編 吉川弘文館 1995年）
2階B22 914.5/-

『年山紀聞』（『日本随筆大成 第2期 16』収録：同上） 2階B22 914.5/-

■他館資料（当館未所蔵分）

『御撰集 第1巻』（列聖全集編集会／編 列聖全集編集会 1922年） 福岡県立図書館所蔵
“後水尾天皇 源氏巻次第文字瑣 八洲文藻”が収録されている。上記とは別の作品。

現物が確認できないため、別の方向から再調査

これらの資料を提供



その他にもこんな質問がありました

Q：日本レコード大賞の選考基準や、歴代の受賞者名を知りたい。

■事典

『日本の賞事典』（日外アソシエーツ(株)／編 日外アソシエーツ 2005年） 2階D6 R377.7/ニ
選考基準の記載あり。また、第1回（昭和34年）から第46回（平成16年）までの歴代受賞者あり。

『音楽賞データ・ブック2003』（音楽出版社 2003年） 2階C13 R760/オ
賞誕生について、授賞式の変遷についても触れている。第1回から第44回までの歴代受賞者あり。

■流行歌関連

『日本レコード大賞25年史 1959-1983』（日本レコード大賞事務局／編集 東京放送 1983年）
閉架書庫 767.8/ニ

第1回から第24回までの各受賞者の写真あり。歴代受賞者は第1回から第24回まで一覧で見ることができる。

『思い出のヒット曲500』（梧桐書院編集部／編 梧桐書院 1998年） 分館所蔵 767/オ
巻末に第1回から第23回までの主な受賞曲一覧あり。

Q：「 Heimスクリングラ」という作品が見たい。北欧のものらしいが…。

■作品解説

『世界大百科事典 25（改訂版）』（平凡社 2005年） 2階C1 R031/セ
「 Heimスクリングラ」とはスノッリ・ストゥルルソン作のサガ（散文の物語）で、1230年ころの作品。最古の伝説時代から1177年にいたるノルウェー王朝史を扱う。〈 Heimスクリングラ〉は〈世界の環〉の意味で、写本の冒頭の語から採られている、という記述がある。

『エッダとサガ』（谷口幸男／著 新潮社 1979年） 2階B25 949.4/ヲ
「 Heimスクリングラ」の概略とサガの一部が紹介されている。

『ゲルマン北欧の英雄伝説』（菅原邦城／訳・解説 東海大学出版会 1979年） 閉架書庫 949/ケ

■作品

『サガ選集』（日本アイスランド学会／編訳 東海大学出版会 1991年） 2階B25 949.53/サ
「 Heimスクリングラ」に含まれている「ハーコン善王のサガ」を収録。「ハーコン善王のサガ」の見どころの解説と本文（日本語訳のみ）。

『 Heimスクリングラ 1』（スノッリ・ストゥルルソン／著 谷口幸男／訳 北欧文化通信社 2008年）
1階59 949.53/ス

Q：大江山酒吞童子の浮世絵などの絵が見たい。

■美術事典

『原色浮世絵大百科事典 第4巻』（日本浮世絵協会／編 大修館書店 1981年） 2階C12 721.8/ケ
広重の「大江山鬼退治」が収録されており、物語の概略や浮世絵の解説がある。

■浮世絵

『浮世絵魅魅魍魎の世界（改訂版）』（中右 瑛／著 里文出版 1994年） 閉架書庫 721.8/ト
歌川芳艶画による「大江山酒吞退治」、勝川春亭画による「大江山酒吞童子征伐」の2点がカラーで紹介されている。

『妖怪曼陀羅』（恵 俊彦／編 国書刊行会 2007年） 2階B16 721.8/ヨ
歌川芳艶画による「大江山酒吞退治」が収録されている。

『続日本絵巻大勢 19 土蜘蛛草紙 天狗草紙 大江山絵詞』（小松 茂美／編 中央公論社 1984年）
2階B16 721.2/ニ

逸翁美術館所蔵の二巻本がカラーで紹介。解説もあり。

『浮世絵聚花 [1] ポストン美術館1』（小学館 1983年） 2階B16 721.8/ウ

『浮世絵聚花 補巻2 ポストン美術館』（小学館 1982年） 2階B16 721.8/ウ

Q：日本人男性とフィリピン女性の間生まれたJFC（ジャパニーズフィリピーノチルドレン）の人権について書かれている資料はないか。

■国籍法

『法に退けられる子どもたち』（坂本 洋子／著 岩波書店 2008年） 1階ポ67 324.87/サ
日本国籍を求めて裁判で争った事例の紹介。

■社会病理/女性問題

『日本人の落とし子たち』（黒木 純一郎／著 クレスト社 1994年） 閉架書庫 916/ク
第二部に、「ジャッピーノ、日比混血児の素顔」として、フィリピン女性4人のケースをドキュメントしている。

『ジャッピーノ』（軍司 貞則／[著] 講談社 1996年） 閉架書庫 B368.4/ク
日本人による売春問題の構造について、取材によるノンフィクション。

『恋したはずのフィリピーナたち』（家田 莊子／著 角川書店 1995年） 閉架書庫 916/イ
フィリピン女性の現実を報告。巻末にフィリピンの失業率の推移など統計もあり。

■雑誌

『週刊新潮 1994年9月22日号』（新潮社） 閉架書庫
記事：特集 フィリピンの孤児百十人に訴えられた日本人の父親

『週刊現代 1993年12月25日号』（講談社） 閉架書庫
記事：日比混血児・ジャッピーノ問題が急増中 無責任男が恐れる「強制入籍」が始まる

Q：フランクリン・ルーズベルトの1933年の就任演説が知りたい。

■自伝

『フランクリン・ルーズベルト伝』（ラッセル・フリードマン／著 NTT出版 1991年） 閉架書庫 289/ル
就任演説の一部が掲載されている。そのほか、大統領就任式の写真あり。

■演説集

『後世に伝える言葉』（井上 一馬／編著 小学館 2006年） 1階70 040/イ
第一回大統領就任演説の全文と思われる文章が掲載されている。

『20世紀の証言』（PHP研究所／編 PHP研究所 1988年） 閉架書庫 209/ニ
大統領就任演説の一部とその解説あり。

■新聞（マイクロフィルム）

『九州日報 昭和8年3月6日』

『東京日日新聞 昭和8年3月6日』

当時の訳による就任演説が掲載されている。

Q：胡麻の栽培法を知りたい。

■作物栽培

『雑穀 11種の栽培・加工・利用』（及川一也／著 農山漁村文化協会 2003年） 1階76 616.6/オ
ゴマの特徴や栄養価、品種などの写真入りの説明のほか、栽培のポイントが書かれている。生育時期や栽培手順も表で説明されている。

『自然農・栽培の手引き』（鏡山悦子／著 南方新社 2007年） 1階76 615/カ

『雑穀 つくり方・生かし方』（古沢典夫／監修 創森社 1999年） 2階E12 616.6/サ
栽培の時期やポイントなどが、図入りで説明されている。

■児童書

『ゴマの絵本』（ふくだやすこ／へん 農山漁村文化協会 2004年） 子ども・ほんだな6 61/ゴ
「そだててあそぼう」のシリーズ。育て方のほか、胡麻の歴史や品種、病害や料理方法などが絵と写真で簡単に解説されている。

※ 棚番号は総合図書館のもので、本によっては、分館も含めて複数冊所蔵しているものがあります。



今の一冊！

『国史大辞典』 全15巻（第15巻は上中下の3分冊）

（国史大辞典編集委員会／編 吉川弘文館 東京 1979年～1997年）2階C10 R210.03/コ/

日本の歴史にまつわることを聞かれた場合、よく使うのがこの事典です。

日本史およびその隣接する様々な分野にわたる事項をとりあげ、五十音順に配列。人名や地名、書名なども数多く収録しています。項目の最後に参考文献があるものも多く、図版が多いのも特徴です。

第15巻（上・中・下）は索引巻で、事項の他、史料名や地名、人名からも検索できます。事項索引では、該当する項目に関連する項目も紹介されています。

使ってみました！⇒“平城京（へいじょうきょう）”を調べる！

■直接その項目の巻を使う・・・第12巻「ふ～ほ」より“平城京（へいぜいきょう）”の項目には、復元図、規模・行政システムなどを簡単に紹介。“→奈良”との記述があり、“奈良”の項目に関連事項があることがわかる。別刷のカラーページには復原模型や、遺跡、出土品などのカラー写真もあり。

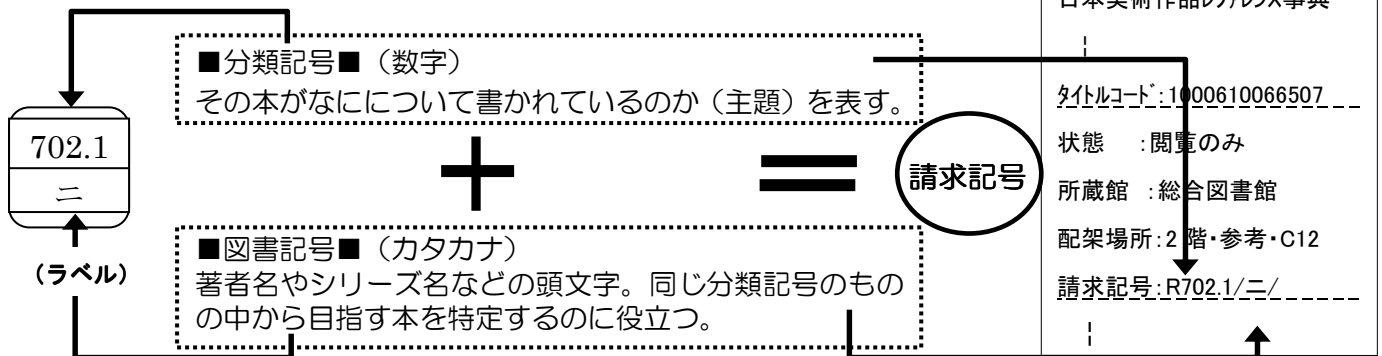
■索引巻を使う・・・第15巻下「索引 事項」“平城京（へいぜいきょう）”の項目には、上記の第12巻の紹介とともに“聖武天皇”“朱雀大路”“都市”“奈良”ほか多数の関連事項の情報あり。

（注意！：両巻とも“へいじょうきょう”と引くと、“⇒へいぜいきょう”を見よ、となっています。）



図書館活用術 ～請求記号について～

レシートに印字される「請求記号」ってなに？本の背の数字は？



図書館では原則としてこのラベルの番号順に本を並べています。

内容が近い本には同じ請求記号がついており、同じジャンルの本を探すのに便利です。「分類記号」は日本十進分類法のルールに従って番号付けされています。『日本十進分類法（第8版）』（もりきよし／原編 日本図書館協会）は総合図書館2階C8の棚にあります。請求記号は、R014.45/E/です！！



「レファレンスだより」が新しくなりました！

「レファレンスだより」の紙面をリニューアル！

レファレンスの過程がわかる「今月のレファレンス徹底解説！」をスタート。どのような資料にあたっていった結果、必要とする情報に行き着いたのかを具体的に紹介します。レファレンスの事例紹介では、それぞれの資料情報に「棚番号」と請求記号もつけました。読んでいて、「お！この本、おもしろそうだ！」と思ったら、直接棚に行って探すことができます。

このほか、レファレンスで使える本、おすすめの本などを紹介する「今の一冊」、図書館をより上手に活用してもらうための豆情報「図書館活用術」も新設。役に立つ情報をどんどん発信していきます！

例) ■棚番号

- ・2階C10
- ・1階ポピュラー77
- ・閉架書庫 など

※閉架書庫はカウンターへ。